

【概要】

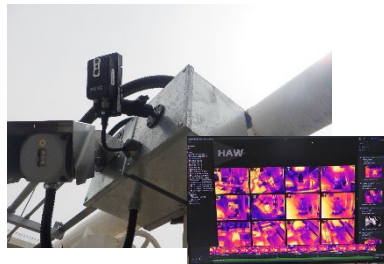
高放射性廃液貯蔵場（HAW）の内部火災対策として、パッケージ型自動消火設備及びオイルパン等の設置、火災感知器の更新及び追加設置等を実施する。
作業期間は、令和5年6月5日～令和7年3月末までの予定である。

【火災感知器の追加設置】

消防法に基づき設置した火災感知器に加えて、異なる感知方式の感知器等を新設することで、火災感知を多様化



煙感知器 熱感知器

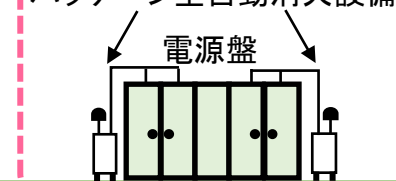


炎感知器 熱感知カメラ

【既設火災感知器の更新】



火災感知器（追加） 火災感知器（既設）



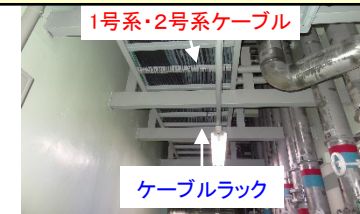
パッケージ型自動消火設備 電源盤

【電源ケーブルの系統分離】

2系統の電源ケーブルが1つのケーブルラックに混在することから、系統ごとに分けることで火災により同時に損傷しないように対策

2号系ケーブルを
電線管を用いて別ルートに設置

1号系・2号系ケーブル



ケーブルラック

既設の電源ケーブル

【パッケージ型自動消火設備の設置】

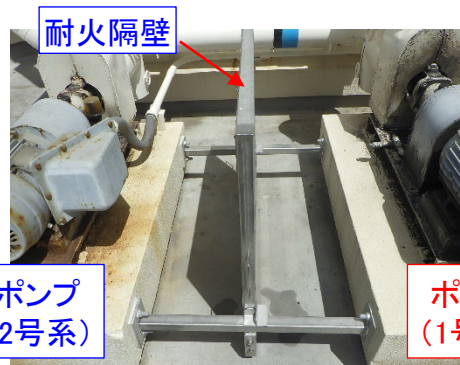
電源盤に消火剤を自動噴射する自動消火設備を設置することで、電源盤内の延焼を防止



パッケージ型自動消火設備

【耐火隔壁の設置】

耐火隔壁を設置することで、ポンプや排風機などの複数系統ある重要機器が火災の延焼により同時に損傷しないように対策



耐火隔壁

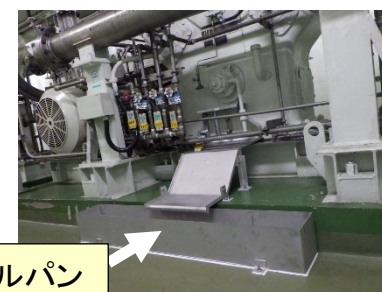
ポンプ
（2号系）

ポンプ
（1号系）

耐火隔壁の設置

【オイルパン等の設置】

オイルパンを設置することで、ポンプや排風機などの複数系統ある重要機器が火災の延焼により同時に損傷しないように対策



オイルパン

オイルパンの設置

ポンプ・排風機等

1号 2号